

子どもから大人まで楽しめる、最新電動車と SDGs のイベント

## 「EV & SDGs フェア 2023 in OSAKA」が閉幕

JR 大阪駅前のグランフロント大阪 うめきた広場に、電動車 15 モデルが集合

EV & SDGs フェア 2023 実行委員会（東京都港区／株式会社モーターマガジン社内）は、「EV & SDGs フェア 2023 in OSAKA」を 2023 年 6 月 10 日（土）に開催しました。

会場となった JR 大阪駅 中央北口からすぐのグランフロント大阪 うめきた広場には電気自動車（BEV）やプラグインハイブリッド車（PHEV）など電動車に加え、電気で動くマイクロショベルやレーシングカートなども展示、実際に触れることで SDGs を体験していただきました。



今回の EV & SDGs フェアでは、2022 年 5 月に同会場で行なった前回よりもさらに「SDGs」の特色を濃くし、間伐材を使ったうちわへの絵付け体験や自動車メーカー・インポーターの SDGs 活動を紹介する「SDGs ボード」の展示、竹を素材にする箸／スプーン／フォークを組み合わせた「エコカトラリーセット」を来場者へプレゼントするなど、どんなことが SDGs 活動になるかを、さまざまなイベントコンテンツにより体感いただけたはずです。

さらにスペシャルトークショーには、2025 年の大阪・関西万博を招致した「国際博覧会大阪誘致構想検討会」の委員長で知られる橋爪紳也 氏（大阪公立大学研究推進機構特別教授）が登壇。万博のコンセプトやみどころ、そして世界各国で行われている「電気自動車や自動運転車を活用するための都市構想」の解説も行われ、日本の、また大阪府における未来の街づくりを想像させる印象的なトークとなりました。

また、前回も好評だった「BODY CARNIVAL」によるブレイキンショーケースで、会場は大いに盛り上がりしました。たったひとつの道具すら使わず、その身だけで繰り出されるブレイクダンスパフォーマンスは多くの来場者の心を震わせたことでしょう。ブレイキンは 2024 年パリオリンピックの種目にも選ばれているため、注目度は一段と高まります。



## 開催概要

- 名称 EV & SDGs フェア 2023 in OSAKA
- 開催日時 2023年6月10日(土) 10時～19時
- 会場 グランフロント大阪 うめきた広場(大阪府大阪市北区大深町4-1)
- 主催 EV & SDGs フェア 2023 実行委員会(株式会社モーターマガジン社内)
- 出展 アウディジャパン／ベントレーモーターズジャパン／Osaka BMW／本田技研工業／  
ポルシェジャパン／Stellantisジャパン／トヨタ自動車／フォルクスワーゲンジャパン／  
ボルボ・カージャパン／大阪府
- 公式 HP [https://web motormagazine.co.jp/\\_tags/EV&SDGsFair](https://web motormagazine.co.jp/_tags/EV&SDGsFair)
- 交通アクセス JR大阪駅、阪急・阪神大阪梅田駅、御堂筋線梅田駅、  
四つ橋線西梅田駅、谷町線東梅田駅より徒歩
- 入場 無料
- メディア 月刊GOLF DIGEST／月刊Motor Magazine／Webモーターマガジン／  
パートナー モーターマガジンMovie／Webオートバイ／LAWRENCE／GENROQなど

### 報道関係者向け素材

イベント開催の模様やロゴなどのデータは下記URLよりダウンロードいただけます。

<https://www.dropbox.com/scl/fo/a9wwge40ncfptzjvbs5du/h?dl=0&rlkey=elvzsg8rz8e6cu6qcu40d1c9w>

### 報道関係のお問い合わせ

EV & SDGs フェア 2023 実行委員会

[web@motormagazine.co.jp](mailto:web@motormagazine.co.jp)

〒105-8611 東京都港区新橋5-33-10(株式会社モーターマガジン社内)